

あおきさところ個展 -春の声を染める- 開催のご案内

Aoki Satoko solo exhibition -Harunokoe-o-someru-



このたび、ギャラリーヘプタゴンでは感情や音・匂いなど、目には見えないものを描くアーティスト・あおきさところの個展を開催いたします。

今回の個展では「染めずに染色を表現する」という、元染色作家であるあおきさところが染色の「概念」に焦点をあてた新シリーズ《dyeing series》をメインに、昨年GALLERY HEPTAGONでも発表した、人気の《titan series》の新作や《diversity series》など、近年生まれた多くのシリーズ作品が一度にご覧いただける個展となっています。

見応えたっぷりの作品数に加えて、肉眼でしか味わえない「色に変化する作品」や、立体的で細かい「線画」など、実物ならではのわくわくを是非体感ください。

作品たちは一部、春の訪れと共にあたたかい気持ちになれるような、短い「オハナシ」付きで展示致します。

作家が普段、作品に込めている想いや、いま伝えたい声を、絵本を読むようにおたのしみ頂けましたら幸いです。

【展覧会詳細】

会期 | 2024年3月2日(土)～3月10日(日)

時間 | 12:00～18:00

休廊日 | 3月7日(木)

会場 | Gallery Heptagon (ギャラリー・ヘプタゴン)

〒602-8175 京都市上京区下立売智恵光院西入中村町 523

TEL : 080-7583-3388 info@heptagonworks.com www.heptagonworks.com



Artist Statement

あおきさこの作品は、感情・音・匂いなどの「見えないものを可視化する」事をテーマにしている。

“具象と抽象の間”を行き来するような不思議な線画は、作家の脳内で日々溢れてくる“騒音”を元に描かれており、その都度変化していく唯一無二の画風は、見る度に発見があって飽きさせない。

その独特な世界感を通じ、日々の暮らしの中で心持ちが前向きになれるような、物語性を感じられる作品をつくり続けている。

染色作品では「筒描き」の技法を用い、染料を絞り出しながら細い線を描いていく。

これらを、ほぼ下図なく描いていく“終わりのない線画”が特徴的である。

“目には見えないけど、すぐそこに在る大切なもの”は常に変動的で同じものがない。

その時々感じた想いを、その場で紡いでいく。

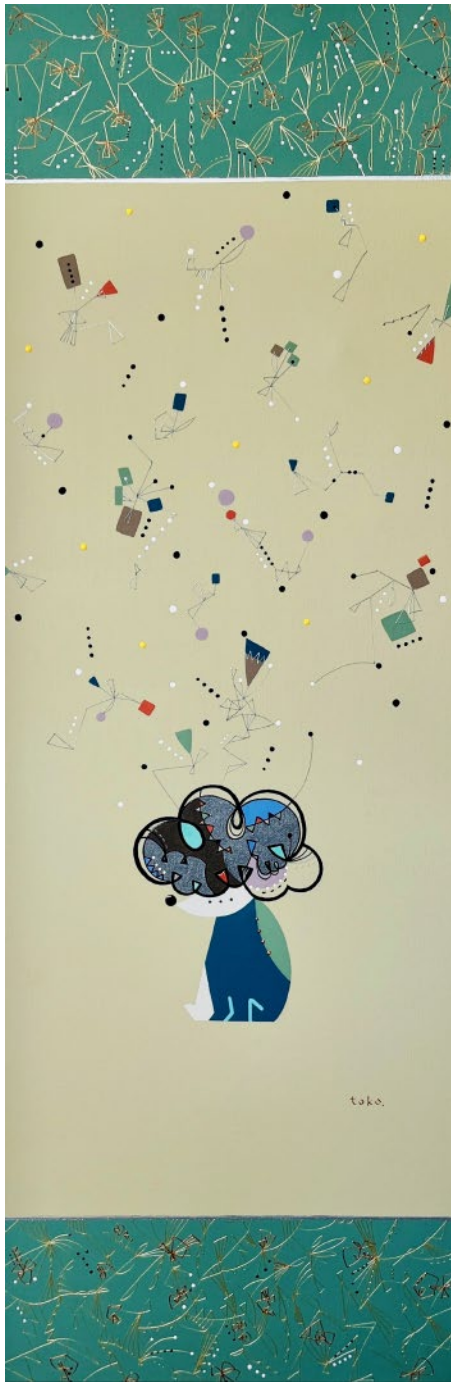
新シリーズの「dyeing series」は、“染めずに染色を表現する”という新しい試みである。

アクリル絵具にキャンバス地という絵画ではポピュラーな素材を用いて、染め特有のぼかしや絞り、友禅染の細い線を再現したり、和の風合いの掛け軸のようなデザインだったり、色合わせなど、

元染色家のあおきさここが、染めている時に感じた「染色の良さ」をふんだんに盛り込んだ作品である。

染色好きとしては、本物の染色品には敵わない部分もあるかもしれないが、染めずに染色を表現することで、染色品では課題であった「退色」を解決でき、染色の良さをより永く、後世へ残していけるシリーズとなっている。

このシリーズによって、少しでも染色に興味を持ってもらえるきっかけになったら嬉しい。



『一幅の なやむヒト図』
H900×W300×D38mm
アクリル画
支持体／キャンバス
素材／アクリル絵具、顔料、樹脂
2023



『soar high』
H600×W200×D38mm
アクリル画
支持体／キャンバス
素材／アクリル絵具、顔料、樹脂
2023



『空の担い手 -sunset bearers.』
H530×W455×D64mm
アクリル画
支持体/キャンバス
素材/アクリル絵具、顔料、樹脂
2023



『行雲流水/水-』
H410×W318×D21mm
アクリル画
支持体/チタン、木製パネル
素材/アクリル絵具、顔料、樹脂
2023

【プロフィール】

あおきさとこ
アーティスト / デザイナー

Press Release
2024.2/8

現在 作家活動を主軸に、手描きを活かしたデザイン業もしつつ、作品をつくり続けている

2022 千葉に拠点を移し、アトリエを構える

2014 京都に拠点を移す

2012 - 2014 広島市立大学 デザイン工芸学科 非常勤助教、文化服装学院 広島校 非常勤講師

2012 広島市立大学 博士前期課程 芸術学研究科 造形計画専攻 染織造形領域 修了

1986 広島県生まれ

【近年の受賞歴】

2021 「美の起原展」大賞

「Independent Tokyo 2021」審査員特別賞

「pebeo urban art contest」ファイナリスト / バリ展示

2020 「UNKNOWN ASIA」レビュー賞 3つ

2019 「UNKNOWN ASIA」レビュー賞 4つ

2018 「Independent Tokyo 2018」審査員特別賞

「京都府新鋭選抜展」京都文化博物館 毎日新聞社賞

2016 「京都文化ベンチャーコンペティション」京都府知事賞優秀賞、くろちく賞

2013 「京都美術ビエンナーレ」京都文化博物館 朝日新聞社賞

【近年の個展】

2023 「あおきさとこ個展 - 音を染める -」ART GALLERY UMEDA / 大阪

「あおきさとこ個展 - 音を染める -」ALL DAY GALLERY / 東京

「あおきさとこ個展 - みえナイモノたち -」gallery201 / 東京

「あおきさとこ個展 - 見えないものをつなぐ -」GALLERY HEPTAGON / 京都

2022 「あおきさとこ個展 - いま 残したいものをつなぐ -」美の起原 / 東京

「あおきさとこ個展 - みえないものをみる -」gallery201 / 東京

2021 「あおきさとこ個展 - 布の瞬間に -」GALLERY HEPTAGON / 京都

「あおきさとこ個展 - 布と線、今を染める -」gallery201 / 東京

2020 「あおきさとこ個展 - 染まる 今つなぐ線 -」WORLD TIMES / 兵庫

「あおきさとこ個展 - そよ風の布とつなぐ線 -」GALLERY MARQUISE / 名古屋

「あおきさとこ個展 - ふえる線 きえる線 つなぐ線 -」GALLERY HEPTAGON / 京都

「あおきさとこ個展 - ふえる線 きえる線 つなぐ線 -」arton art gallery、京都

【近年のグループ展】

2023 「GINZA ART FESTA」松屋銀座 / 東京

「Life? インスピレーション作品展示」jps Gallery / 東京

「いがらしゆみこの世界 インスピレーション展」+ART GALLERY / 東京

「呼吸する樹脂 (レジン)」美の起原 / 東京

「+STA Exhibition」+ART GALLERY / 東京

2022 「Dalston group exhibition - part3 -」Gallery Dalston / 東京

「D-art ART 2022」松坂屋 名古屋店 / 名古屋

「Independent Tokyo 2022」東京ポートシティ竹芝 / 東京

「Art in Tokyo YNK」東京スクエアガーデン / 東京

2021 「100人10」シンワアートミュージアム / 東京

「美の起原展 入選作品展」美の起原 / 東京

「WHAT CAFE × CREST EXHIBITION -Diversity-」WHAT CAFE / 東京

「Independent Tokyo 2021」東京ポートシティ竹芝 / 東京

「pebeo urban art contest」Fluctuart / バリ

【ワークス】

2023 構造図からはじめる国語科授業デザイン 三根直美 (著) / カバーデザイン

2022 住建設計 壁画制作 / 京都

2021 磯貝サイモン ニューアルバム『silver lining』ジャケット用作品制作・アルバムデザイン、ロゴデザイン etc.

2019 学校法人 東寺学園 西京極幼稚園 壁画制作 / 京都

【メディア】

・アートコレクターズ No.167 2023年2月号

・アートコレクターズ No.163 2022年10月号 / アートコレクターズ No.161 2022年08月号 / アートコレクターズ No.154 2022年01月号

・美術の窓 No.464 2022年5月号

・ギャラリー 2022 Vol.10 アートフィールドウォーキングガイド

・ギャラリー 2021 Vol.12 アートフィールドウォーキングガイド

・京都の小商い〜就職しない生き方ガイド〜